



東吾妻町

議会だより

第30号

平成25年8月1日

発行：東吾妻町議会



原町保育所

夏の日差しを浴びながら
園児たちが元気いっぱい水しぶき

6月定例会

人事案件、補正予算などを可決……………P 4
5議員が町政一般質問……………P 8

第1回臨時会 平成25年5月13日

25年度一般会計予算

83億3668万円に

一般会計補正予算は、歳入歳出を68万円追加し、総額83億3668万円としました。

歳出の内容は次のとおり。

歳出の主な項目は、総務管理費を減額。農林水産業施設災害復旧費を増額。財源(歳入)として、国や県の補助金を充てています。

防犯事業、防犯灯LED化 \parallel 487万円減額(国庫補助金の活用による歳出項目の見直しに伴う減額)

林道北榛名山線災害復旧費(岩井地内) \parallel 555万円追加

国保税を引き上げ

平均8.99%増

国民健康保険税を平成25年度の本算定から、一世帯あたり平均8.99%(約1万5200円、4月時点の試算額)引き上げることになりました。

今回の改定は、医療

の高度化や加入者の高齢化などにより、医療費が増加しており、その増え続ける保険給付費に見合う財源を確保するために、国民健康保険特別会計の収支改善策の一環として行う

ものです。

【反対討論】

金澤敏議員

国民健康保険事業運営安定化計画(国民健康保険を将来にわたり、安定的で持続可能な制

度として維持していくための計画)が未策定となっている状況、国保税引き上げの議論不足、周知徹底の時間確保について懸念があり、改定案に反対である。

繰越事業などの

専決処分を承認

■平成24年度一般会計補正予算(繰越明許費の補正)

24年度中に終了できなかった1事業を、25年度に追加して繰り越すことになりました。

また、25年度に繰り越すことが決定していた2事業は、事業費に変更がありました。

追加、変更の内容は次のとおり。

【事業の追加】

細谷地区土地改良事

業 \parallel 935万円

【事業費の変更】

萩生川西地区基盤整備事業 \parallel 3605万円
農業体質強化基盤整備促進事業 \parallel 1716万円

■税条例の一部改正

地方税法の改定により、用語の定義を変更しました。

■国民健康保険税条例の一部改正

保険税軽減制度に係る特例措置、世帯別平



▲繰越事業となった農業体質強化基盤整備促進事業(植栗山根地区農道整備工事)

等割に係る配慮事項を改定しました。

※専決処分とは

議会が議決すべき事項について、緊急を要し、議会を招集する時間がない場合などに、町長が議事に代わって意思決定すること。

第2回臨時会 平成25年5月30日

学校設置条例などの

一部改正を可決

中学校統合等対策特別委員会に付託され、継続審査となっていた学校設置条例の一部改正、体育施設設置及び

管理に関する条例の一部改正、体育施設使用料条例の一部改正の3案は、委員会審査報告などに続き採決され、

いずれも可決となりました。
『平成27年4月に中学校統合へ』

中学校統合に必要な学校設置条例を改正。27年4月の開校を目指すことになりました。

統合校の場所は、現在の原町中学校で、名称は東吾妻中学校となります。

【少数意見の報告】

金澤敏議員

町執行部は、26年4月の統合校開校を目指して説明会を開催してきましたが、27年4月とする方針に転換。その理由として、地域の理解に差があることを挙げていた。

しかし、今日までの間、理解を求める努力を行っているかは疑問である。少数の住民の意見かもしれないが、

それを排除していく姿勢が見えてしまい、行政の根本的な考え方としては間違っている。

町の方針が住民に理解されていない現状では、改正案に否である。

【賛成討論】

須崎幸一議員

中学校統合については、時間とともに住民に周知がされ、ある程度の理解が得られたと判断する。

子どもたちにとって中学校を統合することは、今まで以上に教育環境の選択肢が広がることにつながる。

現在、統合関連予算は、町財政にとって、有利な財源を活用できる状況になっている。

議会が町執行部と一丸となって、統合に関するさまざまな課題解決に向けて努力すべき

である。
以上の理由から賛成である。

『岩島社会体育館を廃止に』

給食センター建設の前提となる関連2条例を改正。岩島社会体育館（矢倉地内）を廃止しました。

※少数意見の報告（留保）とは

委員会での表決の結果、多数を得られず取り上げられない意見について、本会議で自ら少数意見として報告すること（権利）。

工事請負契約の締結を決定

原町中学校校舎改修1期工事

統合中学校の施設整備事業の一環として、主に校舎東棟の増築工事、3階・4階部分の改修工事を行います。

工期は、平成26年1月31日までとなります。契約の内容は次のとおり。

契約金額 1億4595万円

契約相手 南波建設

株式会社 代表取締役 南波久美子

【質疑】

議員 より良い施設改修のために、学校現場などの意見を再確認し、次期工事を変更をしていく（要望を反映する）考えはあるか。

町長 次期工事の協議において、必要となれば変更もあり得る。



▲ 27年4月の統合校開校に向け改修工事が行われる原町中学校

6月定例会 平成25年6月5日～14日 人事案件、補正予算などを可決

平成25年第2回定例会を、6月5日から14日までの10日間の日程で開催しました。

今定例会では、町長から提出された人事案件や補正予算など、議案10件を審議し、原案のとおり可決しました。

また、国への意見書の提出や東日本大震災復興対策特別委員会の最終報告が審議され、いずれも原案どおり可決しました。

一般質問では、5人が登壇し、町政をたどりました。



教育委員に 茂木良二氏

新たな教育委員に茂木良一さん（植栗）を任命することに同意しました。

茂木さんは、昭和45年から38年間にわたり教職に携わっていました。

任期は、平成25年6月21日から29年6月20日まで。

懲戒審査委員会 委員を選任

任期満了に伴い、引き続き市場和政さん

人権擁護委員 候補者を推薦

（弁護士）と、横山幸正さん（弁護士）を選任することに同意しました。

任期は、平成25年6月30日から27年6月29日まで。

衛生施設組合 議員を選出

任期（3年）満了に伴う次期候補者に海野信義さん（岩下）を選任と認めました。

吾妻東部衛生施設組合協議会議員の辞職に伴う補欠選挙で、町議会から佐藤聡一議員、茂

一般会計補正予算 83億6569万6千円に

一般会計補正予算は、歳入歳出を2901万6千円追加し、総額83億6569万6千円となりました。

歳出の主な項目は、消防費、小学校費を増額。職員人件費を減額。

平成25年度 補正予算一覧

会計名	補正額	予算総額
一般会計	2901万円	83億6569万円
国民健康保険特別会計（施設勘定）	221万円	9508万円
特別養護老人ホームいびつ荘運営事業特別会計	△77万円	2億1810万円
下水道事業特別会計	△22万円	5億9113万円
簡易水道特別会計	△15万円	6112万円

一般会計補正予算（主なもの）

小型消防ポンプ付積載自動車購入費（追加）	1300万円
小学校トイレ改修（トイレ洋式化）事業費	2280万円
職員人件費（減額）	△1880万円

財源（歳入）として、地方交付税、国の補助金、町債（借金）などを充てています。

部改正
ビ施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正
町独自のインターネット

■あづまケーブルテレビ
ト関連サービスを廃止しました。

東日本大震災復興対策

特別委員会を廃止

昨年の4月5日に設置した東日本大震災復興対策特別委員会は、吾妻東部衛生センターでの震災がれきの最終受け入れ（6月7日）などを契機として、廃止を決定しました。なお、放射性物質の除染などについては、引き続き常任委員会で調査、研究することになります。

みなさんからの請願・陳情

今定例会では、2件の請願、1件の陳情を審査しました。

組合会議 議長 真砂 貞夫
紹介議員 金澤敏

審査の結果が本会議で報告され、次のように決まりました。（敬称略）

継続審査となりました（文教厚生常任委員会で審査）

採択となりました（総務建設常任委員会で審査）

◎子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願書

◎「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出

提出者 群馬県保育問題連絡会 会長 平石美奈
紹介議員 金澤敏

提出者 群馬県労働

継続審査となりました

（総務建設常任委員会で審査）

◎林業の活性化に対する

陳情書

提出者 あがつま森

林業成事業協同組合

理事長 入江勝郎

意見書を提出

議会では、次の意見書を提出しました。

◎最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書

【提出先】
内閣総理大臣、厚生労働大臣、群馬労働局長

請願・陳情のしかた

◎請願・陳情とは

町政に対する皆さんの意見や要望を請願・陳情として受け付けています。

町議会議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

◎請願・陳情の書き方と提出方法

・受付締切日：定例会前に開かれる議会運営委員会の前日（休日の場合はその前日の午後

5時15分まで）

提出先：議会事務局

必要記載事項

・請願（陳情）の表題
・請願（陳情）の趣旨、理由
・提出年月日

請願（陳情）者の住所、氏名、電話番号、印

請願の場合は、紹介議員の署名（または記名押印）
あて先（東吾妻町議会議長）

あの請願・陳情はどうなったか？

町（執行部）より採択された請願、陳情の処理状況が報告されました。

内 容	処 理 状 況	
太田幼稚園駐車場の舗装に関する陳情	平成18年12月採択	未 決
町道3005号線（本宿上の原）舗装工事のお願い	平成21年 6月採択	処 理 中
旧坂上診療所を改修して新たな通所介護施設（デイサービス）として活用すること	平成21年 9月採択	平成25年 5月完 結
坂上地区のバス運行に関する陳情	平成22年12月採択	処 理 中
町道程岩・堂ヶ沢線改修工事を求める陳情	平成22年12月採択	処 理 中
町道1281号（程岩）線改良工事を求める陳情	平成22年12月採択	処 理 中
請願 公衆用道路の拡幅改良について	平成23年 6月採択	処 理 中
道路改良に関する請願（内野山田川線）	平成23年 6月採択	処 理 中
陳情 町道鳩の湯線の拡幅改良について	平成23年 6月採択	処 理 中
中学校統合の再検討に関する陳情	平成24年 9月採択	処 理 中
「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金（農林水産省）」事業等導入促進に関する請願書	平成25年 3月採択	処 理 中

第3回臨時会 平成25年6月27日

給食センター建設関連の 契約締結を決定

給食センター建設事業に伴い、建築、機械設備、電気設備の工事を行うほか、厨房機器を購入します。

工期は、平成26年3月28日までとなります。契約の内容は次のとおり。

【建築工事】
契約金額 2億2,250万5,000円
契約相手 池原工業株式会社 代表取締役 池原純

【機械設備工事】
契約金額 1億6,852万5,000円
契約相手 富沢設備株式会社 代表取締役 富沢俊則

【電気設備工事】
契約金額 9,345万円
契約相手 株式会社佐藤工業所（前橋市）

【厨房機器購入】
契約金額 8,925万円
契約相手 総合厨房設備株式会社（前橋市） 代表取締役 倉林恵樹

【消防自動車購入
契約の締結を決定】
第2分団第2部（小泉）に、消防ポンプ自動車を配備します。契約の内容は次のとおり。
契約金額 2,194万5,000円
契約相手 株式会社佐藤工業所（前橋市）

▼解体中の旧岩島社会体育館 整地後に給食センターが建設されます



代表取締役 伊藤英明

ため、職員給与を減額します。

期間は平成25年7月から26年3月まで。職務に応じて月2割から6割を減額します。

【質疑】
議員 今回の提案は適

平均4・7%の減額
職員給与の特例条例

地方交付税の削減に伴い、住民サービスに必要な予算財源を補う

切なものと判断しているのか。

町長 地方公務員の給与決定に国が関与することは、異議がある。しかし、交付税が減額された場合に、住民サービスへ与える影響を考えるとやむを得ない。

議員 今回は職員給与のみの減額か。特別職は応分の負担をしないのか。

町長 行財政改革への姿勢を示すため、現在、町長3割、副町長15割、教育長10割減額しているので、今回はしない。

平均4・7%の減額
議員報酬の特例条例

議員報酬を平成25年7月から26年3月までの間、役職に応じて月1万円から1万4千円減額します。

これは、地方交付税の削減に伴う住民サービスへの影響を回避するなどの理由で、議員提案されたものです。

その他の議案

- 都市公園条例の一部改正
- 体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正
- 学校設置条例の一部改正
- 特別養護老人ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正

以上は、主に駅北土地区画整理事業の換地処分に伴い、事業区域内（原町地内）にある町有施設の番地を整理するものです。

議案などの審議結果

議案名等	議員名簿														議決日						
	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1 菅谷 光重	2 佐藤 聡一	3 根津 光儀	4 樹下 啓示	5 山田 信行	6 水出 英治	7 轟 徳三	8 茂木 恒二	9 金澤 敏		10 青柳 はるみ	11 須崎 幸一	12 浦野 政衛	13 一場 明夫	14 橋爪 英夫	
第1回 臨時会 平成25年5月13日																					
専決処分の承認(平成24年度一般会計補正予算 第7号)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13
専決処分の承認(税条例の一部改正)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13
専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部改正)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13
国民健康保険税条例の一部改正	14	-	12	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	5/13
平成25年度一般会計補正予算 第1号	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13

※議長改選があったため、議席の変更がありました。

議案名等	議員名簿														議決日						
	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1 橋爪 英夫	2 佐藤 聡一	3 根津 光儀	4 樹下 啓示	5 山田 信行	6 水出 英治	7 轟 徳三	8 茂木 恒二	9 金澤 敏		10 青柳 はるみ	11 須崎 幸一	12 浦野 政衛	13 一場 明夫	14 菅谷 光重	
第2回 臨時会 平成25年5月30日																					
学校設置条例の一部改正	14	-	8	5	可	-	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	5/30
体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正	14	-	10	3	可	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	5/30
体育施設使用料条例の一部改正	14	-	10	3	可	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	5/30
工事請負契約の締結(原町中学校校舎改修Ⅰ期工事)	14	-	8	5	可	-	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	5/30
第2回 定例会 平成25年6月5日～14日																					
人権擁護委員候補者の推薦	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/5
懲戒審査委員会委員の選任(第1号)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/5
懲戒審査委員会委員の選任(第2号)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/5
教育委員会委員の任命	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/5
あづまケーブルテレビ施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
平成25年度一般会計補正予算 第2号	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
平成25年度国民健康保険特別会計補正予算 第1号	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
平成25年度特別養護老人ホームいわびつ荘運営事業特別会計補正予算 第1号	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
平成25年度下水道事業特別会計補正予算 第1号	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
平成25年度簡易水道特別会計補正予算 第1号	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東日本大震災復興対策特別委員会最終報告	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願(採択)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
第3回 臨時会 平成25年6月27日																					
職員の給与の臨時特例に関する条例	14	-	8	5	可	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	6/27
都市公園条例の一部改正	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
学校設置条例の一部改正	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
学校給食共同調理場設置条例の一部改正	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
特別養護老人ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
物品購入契約の締結(消防ポンプ自動車購入)	14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
工事請負契約の締結(給食センター建築工事)	14	-	7	6	可	-	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	6/27
工事請負契約の締結(給食センター機械設備工事)	14	-	7	6	可	-	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	6/27
工事請負契約の締結(給食センター電気設備工事)	14	-	7	6	可	-	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	6/27
物品購入契約の締結(給食センター厨房機器購入)	14	-	7	6	可	-	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	6/27
議会の議員の議員報酬の特例に関する条例	14	-	9	4	可	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	6/27

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席
議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。(議長 1番)
※…地方自治法第117条により、本人除斥。

一般質問

町政を問う



金澤敏議員

Q 鳥獣害対策の補助金を含めた町の今後の

A 対応は。昨年、鳥獣被害対

策実施隊を設置した。緩衝帯の設置などを実

A 刈払いは秋以降で補助金の予算はあるが、

補助金制度を検討していく

答 町民に必要とされる

町の様々な制度や

事業に対する補助金の見直しは

実施隊と相談しながら進めたい。

Q 緩衝帯は実施隊が行うのか。地域住民と相談しながら実施し、この作業に補助金を出すことを検討したか。

また、刈払いの補助制度があると聞くが。

町有地を活かした

町づくりの基本構想を持つべき

答 中心部の機能充実と

周辺部の住環境整備を進め過疎化を防ぐ



根津光儀議員

いるか。

A 保育所については、幼保一体型のこども園構想も視野に入れて、緊急な対応をしていきたい。

Q 警察署、消防本部などをどう誘致していくのか。

A 吾妻警察署は、役場と同じく災害の際に機能を維持できなくなる可能性がある。

Q 遊休町有地のうち、原町字諏訪前の411平方メートル、字紺屋町の268平方メートルについて、どのようにしていくのか。

Q 旧岩島第一小学校跡地について、給食センターとして使用される残り部分の利用計画はあるのか。

Q 保育所や役場庁舎が老朽化しているが、移転を含めどう考えて

A 保育所については、老朽化した役場の建て替えも急務であるが、条件が整ったら訪れやすい場所を選定して建設したい。

A 正式に名乗りを上げているわけではないが、現在、当町にある施設なので町内での立地が望ましい。



シニアパスポート
大きさは運転免許証と同じ

実施隊と相談しながら進めたい。

また、来年度からの緑の県民税を含めた検討も進めたい。

Q 人間ドックの補助は郡内で最低であり、また、ガン検診などのホームページを含む周知徹底が弱いため、実施していないと勘違い

する人もいる。

ホームページなどでしつかり広報を図るべきである。

A 当町では国保で150人、後期高齢者で30人、計180人分、1人当たり1万6000円の助成を予定している。当町以外では1人当たり2万円で実施

しているところもある。

国保の特定健診事業は個別検診で一人あたり7875円、集団検診で一人あたり6500円の町負担でできる。

国保の財政状況や人間ドック利用者の固定化が見られ、今後は特定健診との整合性も含め検討していきたい。

Q 住宅新築改修等補助事業も県内2番目にスタートしたが、金額的にもう少し増額する

考えはあるか。

A 当町では新築も対象に拡充してきている。今後、事務事業評価委員会の中で検討、見直しを行っていききたい。

システムの補助は、25年度予算で前年度の2倍、800万円を計上している。

今後、町民の要望をきちんと反映させた予算編成を行っていき

たい。

シニアの割引きに利便を

答 ぐーちよきシニアパスポートを活用する



青柳はるみ議員

Q 当町では日帰り温泉がシニアの場合、割引となっている。その際、年齢確認のため免許証や健康保険証を提示しなくてはならない。

県で発行している「ぐーちよきシニアパスポート」を活用することで、なくしたら困る証明書を持ち込まなくて済み、気軽に温泉に入れる。また、協賛

店での買い物も促すことになると思う。

A 県では、高齢者の外出を促し、健康のため地域との交流を目的として、本年1月よりシニアパスポートを発行している。

指摘のように、温泉施設では貴重品の持ち込みを最小限にして、気楽に利用してもらえよう、シニアパスポート

の提示で対応するよう考えていきたい。また、協賛店舗の登録を推進していく。

パスポートは役場保健福祉課、支所、出張所、社会福祉協議会で即時発行している。

Q 『期日前投票の宣誓書』について

A 選挙人の利便性として、期日前投票の宣誓書をホームページに掲載するよう準備中。自宅のパソコンから出せない人のため、支所出張所でも用紙を配布できるように、7月の参院選から使えるようにしていく。

昨年行われた衆院選で無効票が多く出た。その対策はどうか。

どうなっている町の鳥獣害対策は

答 鳥獣被害対策実施隊の

活動を支援し成果を期待したい



須崎幸一議員

Q 鳥獣害地区別相談会の実施予定は。

A 町政懇談会を活用していきたい。

『災害復旧工事の被災者負担の軽減』

Q 土砂災害などで公

共施設に影響する隣接の宅地が対象であると、その宅地所有者負担による災害復旧工事となることがある。その被災者の負担を軽減することは可能か。

A 国の支援では補えない部分で、どのような支援ができるか検討したい。

Q 24年度の農作物等の被害状況は。

A 坂上地区の被害額が、347万3000円。他地区に比べ多い。原町、岩島地区は、サルによる被害が発生している。

Q 25年度予算と執行は。

A 予算は1831万1000円計上。執行内容は捕獲わな、

追払い用の花火などの購入、町蔬菜研究会への鳥獣対策の補助金、

猟友会への獣類の対策補助金、実施隊の活動費などである。

Q 実施隊の活動状況は。

A 実施隊員は総勢92人で組織し、鳥獣の捕獲、追払い、状況確認、情報提供など。

リーダーとして緩衝

帯づくりの助言など、その活躍に今後期待したい。

Q 実施隊員に各地元の職員の加入はどうか。

A 現在、町職員として取得し猟友会員となった職員は隊員として委嘱したい。

Q 捕獲した有害鳥獣の処理状況は。

A 現在、埋却処分が

主である。処理費として一頭につき4000円支給している。

捕獲者が獣類を解体して指定袋に入れ、ゴミとして吾妻東部衛生センターに出せば焼却処分も可能である。

Q 休止中の獣肉加工施設の再開予定は。

A 中之条町では、放射線量の問題で今後の用途が立っていない。

住民が主役のみんなで作るまちとは

答 住民と行政の協働の推進が基本



茂木恒二議員

Q 総合計画の中で、まちづくり条例の制定、

A 住民の行政参画の

今後、実施に向けて

Q 中学校統合の次に、

方向を出していきたい。

行財政審議会の設置、

行政白書の作成など、

検討とあるが具体策は、

推進として、すでに実

施スケジュールなども

策定している。

推進していく。

『教育・文化施策の充

実』

が。幼稚園・小学校も早急に統廃合を推進とある

A 具体的な計画はないが、今後、幼稚園・小学校のあり方について、PTAや住民の考え方を聞きながら、方向を出していきたい。

委員会の動き

八ッ場ダム対策特別委員会

前原国交大臣（当時）のダム建設中止発言以来、先の見えないダム建設でしたが、本年5月17日、ようやくダム本体関連工事契約手続きが開始されました。ダム本体予算は、前年度の18億円ですが、本体関連工事として、ダムサイト付近に作業ヤード造成、大柏木地区においては、骨材プラントヤード造成、盛土造成地線道路工事が予定されています。国の生活再建予算は97億50

00万円で、JR吾妻線関係が主な事業となります。県の本年度予算も同じ97億5000万円で、国道145号線八ッ場バイパス本線振替工事、川原畑大戸線道路改良事業、鎌田沢砂防事業、町道松谷六合村線道路改良事業の説明がありました。質疑では、大柏木の道路改良の工事日程や発電所計画についての発言がありました。

▼便益施設の完成イメージ図 完成すると天狗の湯に隣接します



改善のポイントは。また、人事評価システムの構築、職員給与体系の適正化、職員の公共サービス意識向上の具体策は。

▲ 実質公債費比率や将来負担比率に注意しながら、新規の起債については、交付税措置が受けられる有利なものを利用している。職員については、基礎力養成研修、政策形成能力向上研修などに

地元で生産部会など組織ができれば、条件に盛り込んで、地域の活性化につなげたいとのこと。委員からは、組織をつくる時、若者や事業者など、幅広く人材を集めてはどうかとの意見もありました。

写真募集のお知らせ

議会だよりに掲載する写真（コメントを含む）を募集しています。

町の風景や行事などを広く募集します。議会だよりへの掲載時期は、編集作業の都合上、議会広報対策特別委員会に一任とさせていただきます。

なお、人物が特定される写真については、応募者が事前に掲載の了解を得ていただきますようお願いいたします。

まちの声

「好き勝手」

土屋 隆一さん (大戸)



東吾妻町の大戸で生まれ育ち、29年が経とうとしていきます。

私が生まれる以前の大戸には、映画館などの娯楽施設やいろいろな店が建ち並び、「映画が上映される日には、他の地域からも遊びに来る人がいてにぎやかだったんだよ」など、当時を知る人から聞く話は、どれも楽しそうでうらやましく、もしも今の時代にも残っていてくれたらと思わずにはいられませんでした。

しかし、現実には難しく、それどころか過疎化していく一方です。私の同年代の人たちも、東吾妻町を出て生活している人が少なくありません。

外の町で就職し、結婚して子どもができて、そのまま、その土地で子育てをして、ゆくゆくは家を建てる。これが特別なことでなく当たり前になっています。

職場までの通勤時間を増やしてまで、今の生活より不便になってまで、地元に戻ってくるこ

とを選択するのは難しいことだと思いますが…。

そこで、もし東吾妻町に帰ってくることで、それらを上回るメリットがあれば、まだチャンスはあるのではないかと。今でも町の子育て支援はありますが、それを魅力と感じて帰ってくる人は少ないのかもしれませんが。

子育て支援を今よりもっと強化できたらと思いました。「何言ってんだ。そんなことできたらやってるよ」と言われてしまいそうですが、人がいなければ町は成り立ちませんし、地域のコミュニティも成り立たず、小さくなっていく一方です。

もし東吾妻町が子育て特化の町として有名になれば、外に出ていた地元の人も、それを聞きつけた他の町の人も東吾妻町で暮らすという選択をしてくれるかもしれません。結果として、人口が増えれば東吾妻町も潤うということにもつながっていくと思います。

勝手なことばかり書きましたが、いつの日か、また映画が上映される日が来ることを妄想しつつ終わりにしたいと思います。ありがとうございました。



編集後記

5月の臨時会にて橋爪議長を発行責任者とした新しい体制で出発いたしました。

国の動向を見ながらの町政運営や、喫緊の課題である子育て、教

育環境を整えること、高齢化社会の対応など課題が多くあります。

真剣に議論し、挑んだ事柄に対し、わかりやすく皆様に伝わるよう努力してまいります。

広報委員長

青柳はるみ

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は9月5日開会予定

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴の手続きは、役場3階の議会事務局で受け付けています。

所定の用紙に住所、氏名、年齢の記入をお願いします。